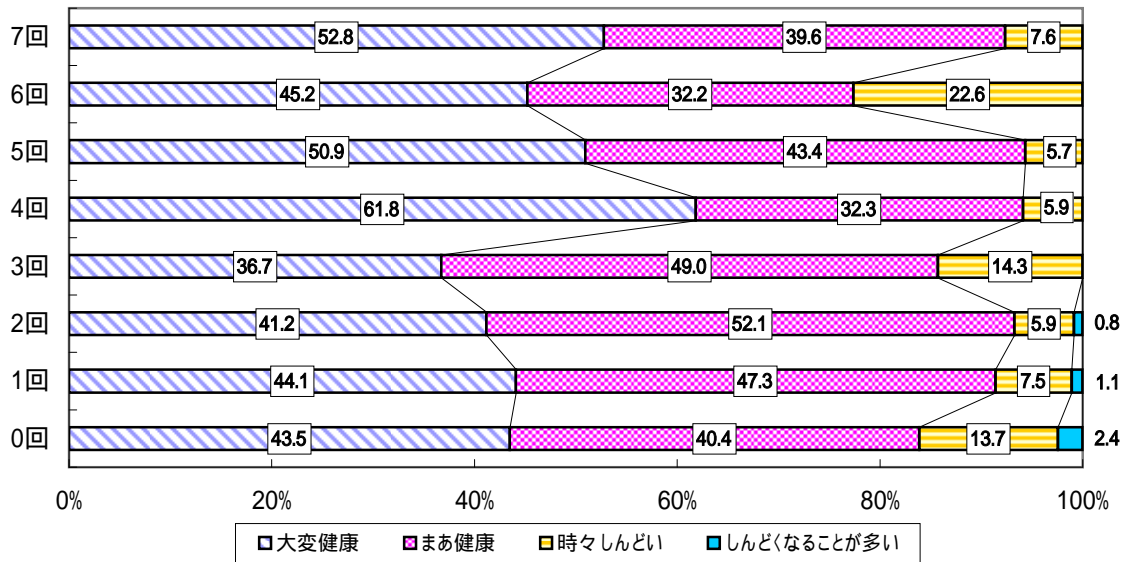


(3) 家族そろっての食事に関すること

家族そろって食べる回数が少なくなるほど、「しんどくなることが多い」と答える児童生徒の割合が高くなる傾向にある。

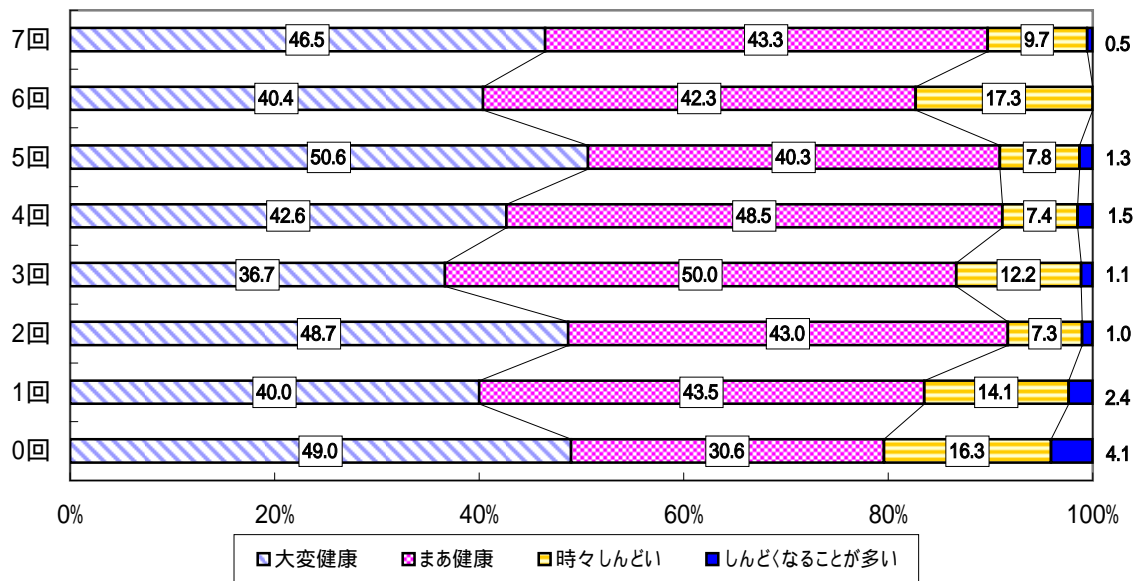
朝食を家族そろって食べる回数と体の調子



(7回 106人 6回 31人 5回 53人 4回 34人 3回 49人 2回 119人 1回 93人 0回 330人)

・「しんどくなることが多い」のは、朝食を家族そろって食べる回数が0～2回と少ない児童生徒に限られている。

夕食を家族そろって食べる回数と体の調子

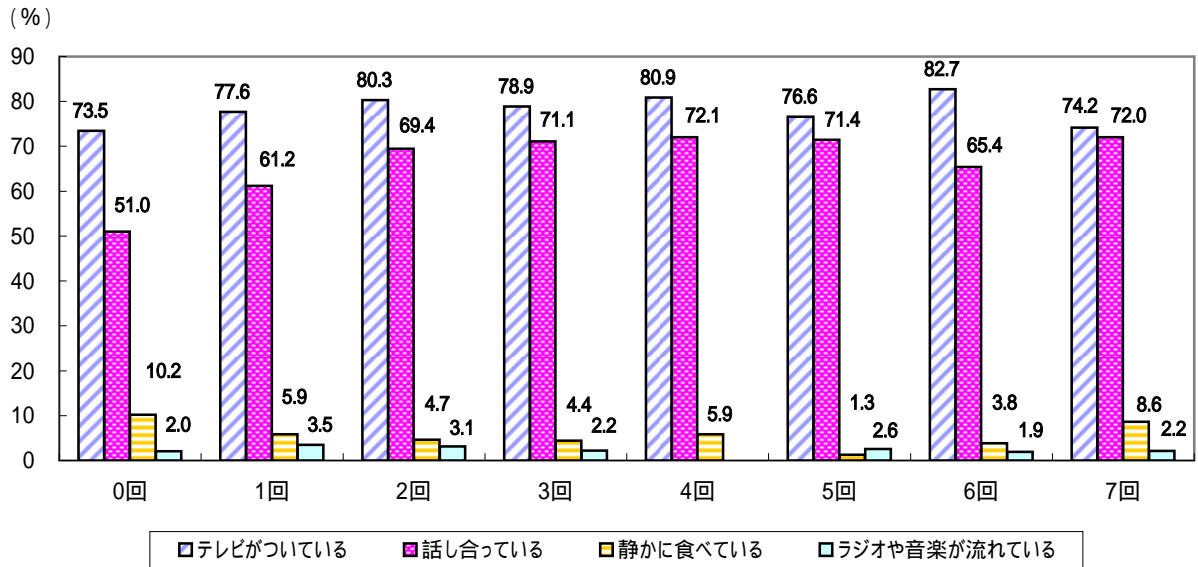


(7回 186人 6回 52人 5回 77人 4回 68人 3回 90人 2回 193人 1回 85人 0回 49人)

・夕食を家族そろって食べる回数が少ないほど、「時々しんどい」「しんどくなることが多い」と答える割合が高くなる。

一緒に食べる回数にかかわらず、夕食時に約8割の家庭でテレビがついている。

夕食を家族そろって食べる回数と食事時の雰囲気 (複数回答)

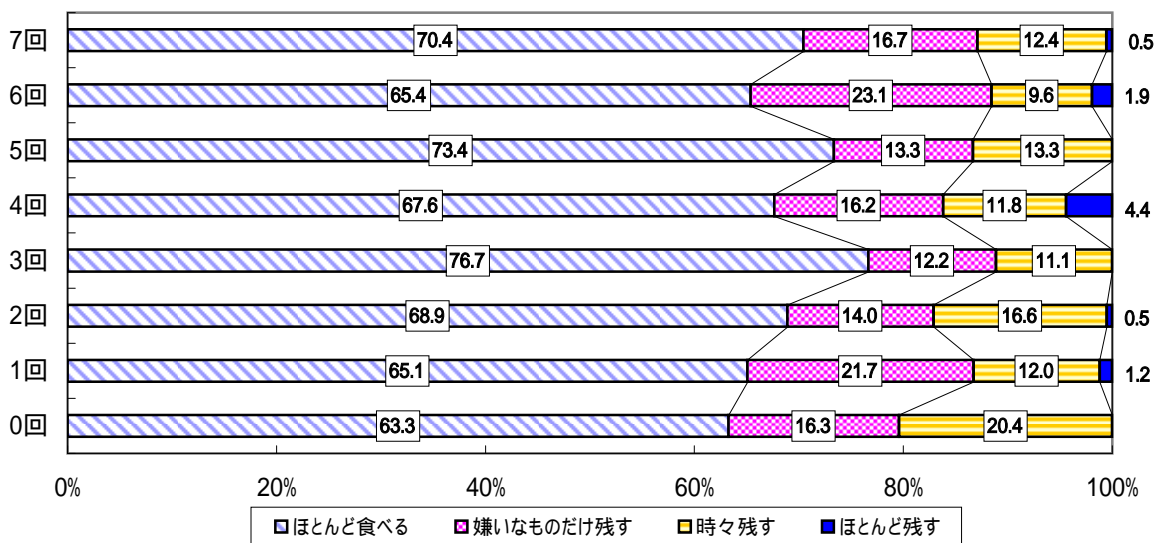


(7回 186人 6回 52人 5回 77人 4回 68人 3回 90人 2回 193人 1回 85人 0回 49人)

・夕食を家族そろって食べる回数が0～1回の児童生徒は、「話し合っている」割合が6割以下と少ない。

家族そろって食べる回数が少ない児童生徒ほど、ほとんど食べる割合が低くなる傾向にある。

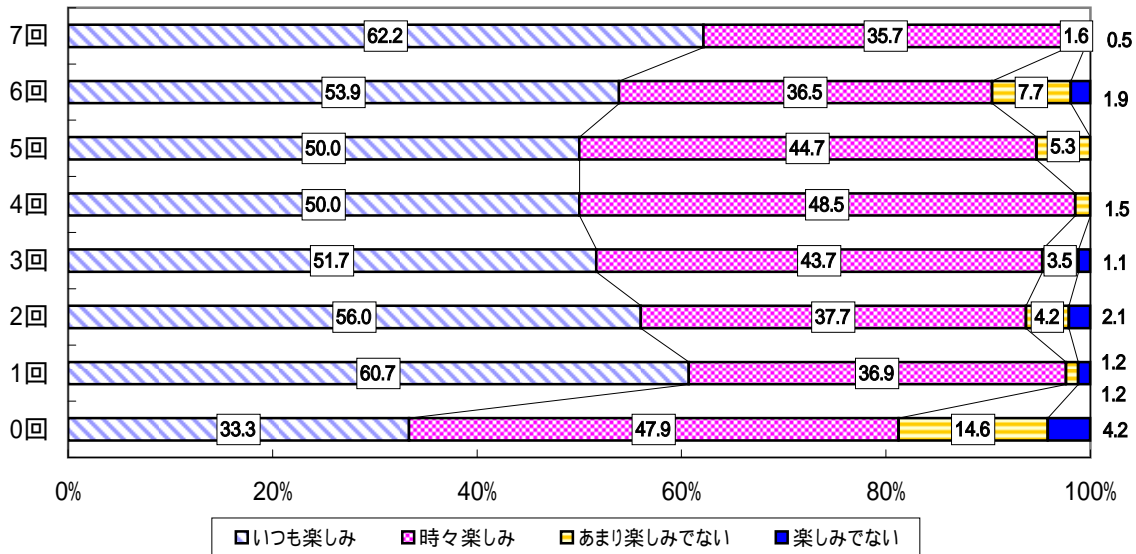
夕食を家族そろって食べる回数と食欲



(7回 186人 6回 52人 5回 77人 4回 68人 3回 90人 2回 193人 1回 85人 0回 49人)

家族そろって食べる回数が多い児童生徒は、食事を「いつも楽しみ」にしている割合が高い。

夕食を家族そろって食べる回数と食事の楽しみ

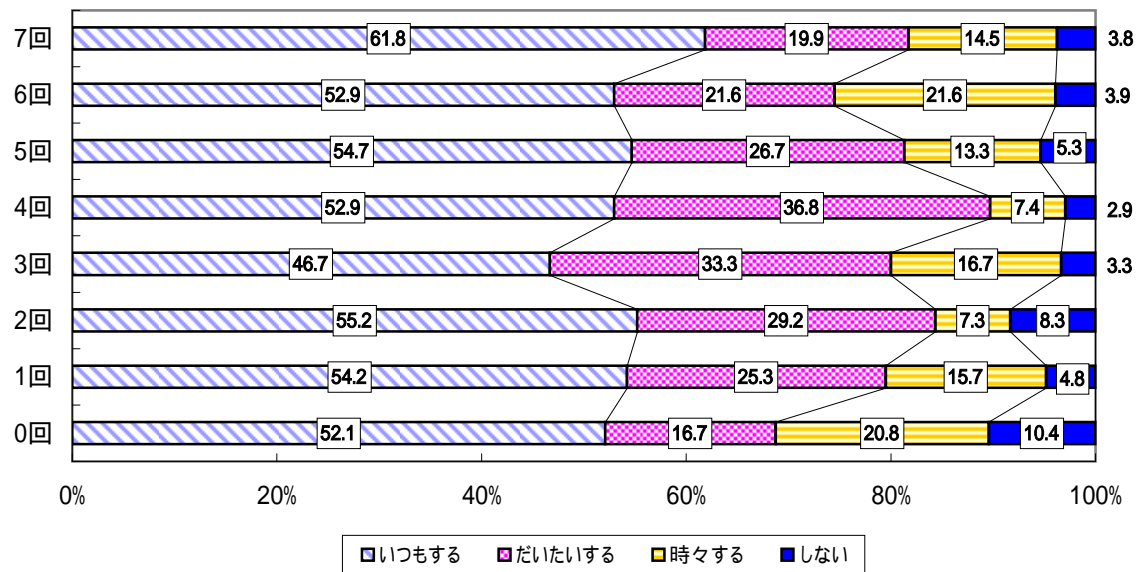


(7回 186人 6回 52人 5回 77人 4回 68人 3回 90人 2回 193人 1回 85人 0回 49人)

・夕食を家族そろって食べる回数が0回の児童生徒は、食事が「いつも楽しみ」と感じている割合が約3割であり、他の回数の割合の約半分である。

家族そろって食べる回数が多い児童生徒は、食事のあいさつをいつもする割合が高い。概ね、「いつもあいさつをする」児童生徒は、約半数である。

夕食を家族そろって食べる回数と食事前後のあいさつ



(7回 186人 6回 52人 5回 77人 4回 68人 3回 90人 2回 193人 1回 85人 0回 49人)

・夕食を毎日家族そろって食べる児童生徒は、食事のあいさつを「いつもする」が61.8%と最も高い。
 ・夕食を家族そろって食べる回数が0回の児童生徒は、食事のあいさつを「しない」が10.4%と最も高い。